

第1学年学級活動学習指導案

多気町

日時 2016年 月 日 () 第 校時
 場所 小学校1年教室 名
 指導者 学級担任
 栄養教諭

1. 単元名 「食とマナー」 —どのたべかたがいいのかな?—

2. 目標

- ・食事のマナーや箸の正しい使い方を知り、関心をもつ。
- ・食事のマナーや箸の使い方に気をつけようという意識をもつ。

*食育の視点

①社会性

3. 指導について

給食時間を楽しく過ごすためには、みんなが気持ちよく食事をするためのマナーを守ることが大切である。「みんなが給食の時間に気をつけていることはどんなことか」という問いから、普段の給食の時間中のことについて振り返るきっかけとしたい。また、箸の正しい使い方を知らせることで、食事のマナーを守ることへの意識を高められるよう、指導したい。資料を配布し、家庭での指導・実践へとつなげられるようにしたいと考える。

4. 指導計画 (全1時間)

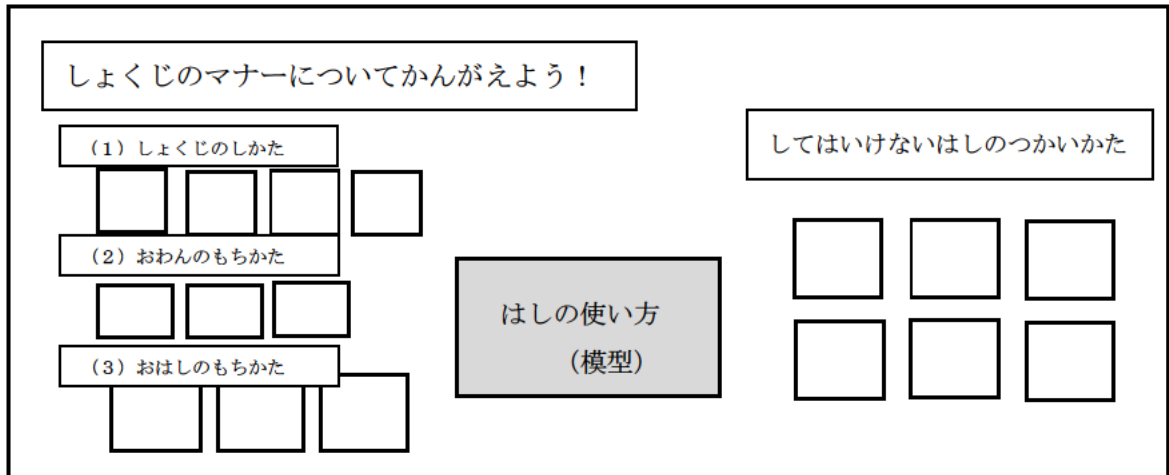
☆行動目標・・・①食事のマナーに気を付けようと意識できる子どもを増やす (評価指標)

5. 本時の指導

学習活動	指導上の留意点
<導入> 1. 楽しい食事のしかたを考える。	* 給食の時間に気をつけていることはどんなことか考えさせる。 → どうして気をつけているのか * みんなが気持ちよく食べるための約束事のことを「マナー」ということを伝える。めあての提示。 (T1)
<展開> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">「食事のマナー」について考えよう。</div> 2. どのたべかたがいいかな? (1) しょくじのしかた	* 絵の提示 → 考えさせる → 答え合わせ (解説1つずつ) * ①くちのなかにたべものをいれたまま

<p>(2) おわんのもちかた</p> <p>(3) はしのもちかた</p> <p>3. 箸の正しい持ち方を知る。</p> <p>4. 正しい箸の持ち方を確認しながら、大豆を紙皿に移す。</p> <p>5. 食事中にしてはいけない箸の使い方を考える。</p>	<p>はなしをする・・・×</p> <p>②ひじをつく・・・×</p> <p>③たべているときせなかをまるめる。 お皿をもたない・・・×</p> <p>④せすじをのぼして食べる・・・○</p> <p>*①親指をひっかけてもつ・・・×</p> <p>②人差し指をひっかけてもつ・・・×</p> <p>③正しくもつ・・・○</p> <p>*①握っている・・・×</p> <p>②交差ばし・・・×</p> <p>③正しい持ち方・・・○</p> <p>*「どうしてこの持ち方がいいのか」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きれい ・無理なく食べものをつかんだり、はさんだり、きったりできる <p>*はしを配る。自分の持ち方の確認。</p> <p>*正しい箸の持ち方を伝える。</p> <p>*上下に動かす練習をさせる。</p> <p>*紙皿・大豆を配る。</p> <p>*「早く」ではなく「正しく」移すことを伝える。</p> <p>*食事中にしてはいけない（周りの人にいやな思いをさせる）はしの使い方を理由とともに知らせる。</p> <p>①さしばし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・はしで食べものをさして 食べること <p>②よせばし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・食器を近くによせたり、おしたりすること <p>③ねぶりばし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・はしをなめたり、くわえたりすること
<p><まとめ></p> <p>6. 正しいはしの持ち方（正しいマナー）で、今日の給食を食べようとする。</p>	<p>*正しいはしの使い方をしようという意識を高められるよう、呼びかける。</p>

6. 板書計画



7. 準備物

- ・はし ・紙皿 ・大豆
- ・はしの正しい使い方を示す模型 ・配布資料

8. 評価

- ☆正しいはしの持ち方やはしのマナーを理解できたか
- ☆正しいはしの持ち方やはしのマナーを守って、気持ちよく、みんなで楽しく食事をする意欲が高まったか